

やちよ 上下水道だより

第41号
令和8年
(2026年)
6月1日

●給水人口 206,937人
●給水普及率 99.2%
●下水道処理区域内人口 192,903人
●下水道普及率 92.5%
(令和8年3月31日現在)

安全でおいしい 八千代の水道水

6月1日から7日は第68回水道週間です。蛇口をひねれば当たり前に出てくる、いつも何気なく使っている水道水。皆様は普段、どんな水を飲んでいますか。市販のペットボトルの水や浄水器から出る水を思い浮かべる人も多いかもしれません。八千代の水道水はミネラル成分が含まれており、水質も安定し、家計にやさしい料金となっています。水分補給の機会も多いこれからの季節、安全でおいしい八千代の水道水を飲んでみませんか。

地下水と高度浄水処理水のブレンドで、 おいしい水

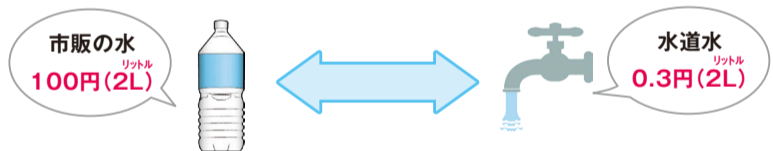
市内の水道水は、八千代市上下水道局が市内32カ所の井戸から汲み上げた地下水を浄水処理した水と、北千葉広域水道企業団が江戸川から取水し浄水処理した水をブレンドしたものです。このブレンド水を皆様のご家庭へ供給しています。

地下水は地下約150mの深井戸から汲み上げており、ミネラル成分が含まれていておいしい水です。また、江戸川の水は、平成26年12月から北千葉広域水道企業団における高度浄水処理施設が稼働し、通常の浄水処理方法に加え生物活性炭処理とオゾン処理を行うことで、かび臭やカルキ臭の原因となる有機物を除去し、よりおいしい水となっています。



家計にやさしい水道水

本市の水道料金は2リットル約0.3円。市販のペットボトルの水2リットル約100円と比べ、およそ1/300の料金です。例えば、毎月10本(年間120本)購入しているペットボトル水を、水道水に替えるだけで、年間およそ1万2千円も節約できます。



※水道料金は、口径20mmで、1か月に25㎡(4人家族1か月分の平均的な水量)使用した場合の料金で計算しています。

第68回 水道週間 スローガン

たいせつな
水道守ろう
未来へと

有機フッ素化合物PFAS(PFOS及びPFOA) について

水道水中の有機フッ素化合物PFAS(PFOS及びPFOA)(以下PFOS及びPFOAという。)への関心が高まっています。

皆様に供給しております八千代の水道水は、地下水と高度浄水処理水で構成されており、それぞれ検査を実施し、安全を確保しています。地下水については、年に1回水道水の原水(浄水場の着水井)で検査を行い、全地点でPFOS及びPFOAは、検出されていません。高度浄水処理水の検査結果は、令和6年度で最大で1リットルあたり5ナノグラムで、国の水質管理の暫定目標値1リットルあたり50ナノグラムを下回っています。

また、令和8年4月1日からは、水質基準項目として新たにPFOS及びPFOAが設定されたため、年に4回各給水区域の末端給水栓での検査を追加して行っています。

今後も、水道水の安心・安全のために、適正な監視に努めてまいります。検査結果は、上下水道局上水道課、市役所法務課情報公開班のほか、ホームページからも閲覧することができます。



水質検査のための採水の様子

【水道水の水質情報】

<https://www.city.yachiyo.lg.jp/site/jougesui/54927.html>



「第3次八千代市水道事業経営戦略」・「第3次八千代市公共下水道事業経営戦略」を策定しました

経営戦略とは

水需要の減少や施設の老朽化により、事業を取り巻く環境は厳しい状況となっていることから、今後の課題に向けた方針や取組みを示し、健全かつ安定的な事業運営を継続するため、総務省が地方公営企業に対し策定するよう求めている基本計画のことであります。

経営戦略を見直し、第3次経営戦略を策定

令和2年2月に策定した第2次八千代市水道事業経営戦略及び第2次八千代市公共下水道事業経営戦略については、策定から6年が経過し、その間、本市の人口は増加を続け、そのピークは令和11年と見込まれること、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の抑制、物価高騰・労務単価の上昇など経済状況が大きく変化したことに伴い、事業経営に対する影響も避けられないものとなりました。

このようなことから、人口増加のピークを過ぎた令和12年以降の人口減少等を考慮した料金収入、施設の老朽化を見据えた将来の更新費用及び維持

管理費、委託費、動力費等の物価高騰等の影響の的確な反映と、計画期間内に収支均衡を維持する上で必要となる経営改革の検討を行い、令和8年度から17年度までの10年間を計画期間とする「第3次八千代市水道事業経営戦略」・「第3次八千代市公共下水道事業経営戦略」を策定しました。

主な改訂内容

- ・令和12年以降の人口減少等を考慮した料金収入、施設の老朽化を見据えた将来にわたる更新費用及び物価高騰等を反映した維持管理委託費、動力費等の的確な反映
- ・計画期間内に収支均衡を維持する上で必要となる経営改革の検討を踏まえた見直し
- ・5年に1度の計画の見直しを明記
- ・収支見通しの修正、財源の見直し、経営指標の見通しの修正
- ・DXの推進、納付方法の拡充の検討、災害復旧体制の強化 など



経営戦略の詳しい内容は、市のホームページをご覧ください。

・【第3次八千代市水道事業経営戦略】
<https://www.city.yachiyo.lg.jp/site/jougesui/5064.html>



・【第3次八千代市公共下水道事業経営戦略】
<https://www.city.yachiyo.lg.jp/site/jougesui/5101.html>



7月・8月検針分の水道基本料金を免除します

物価高騰の影響による経済的負担の軽減を目的に、官公署を除くすべての給水契約者の水道基本料金を免除します。

<対象期間>

- 奇数月検針の場合
7月検針分(6月24日～7月24日に検針した分)
- 偶数月検針の場合
8月検針分(7月25日～8月24日に検針した分)
※検針は2か月に1回です。

検針時に投函する「使用水量のお知らせ」は**免除前の金額**です。

後日、**水道基本料金分を差し引いて請求**します。

水道メータ口径	基本料金	水道メータ口径	基本料金
13mm	1,320円	40mm	10,626円
20mm	2,684円	50mm	22,330円
25mm	3,982円	75mm	43,538円
30mm	6,226円	100mm	73,194円

検針は地域ごとに偶数月・奇数月の2か月ごとに実施しているため、継続利用者は2か月分の水道基本料金が免除されます。引越しなどで使用期間が2か月に満たない場合でも、使用期間に応じて0.5か月単位で免除します。下水道使用料のご請求金額に変更はありません。

※この事業には千葉県水道料金減免支援事業特別交付金等が活用されています

●水道基本料金の免除についてのお問い合わせ先

経営企画課 業務班
電話：047-483-6155



【水道基本料金の免除について】

<https://www.city.yachiyo.lg.jp/site/jougesui/78664.html>

災害に備え、ご家庭でできること

大規模な災害が発生すると、水道管や下水道管が破損し、断水や公共下水道への排水ができなくなることで、日常生活に支障をきたす恐れがあります。いざという時のため、飲料水や生活用水、携帯トイレの備蓄にご協力をお願いします。

水道水の備蓄

- ・1人1日3リットル×家族の人数×3日分が目安です。
- 【備蓄方法】
- ①清潔でふたのできる容器(ポリ容器やペットボトルなど)に、口元までいっぱいに入れてできるだけ空気に触れないようにしてください。
- ②沸騰させたり、浄水器を通すことで、水道水の塩素の効果がなくなることがありますので、そのままの水道水を容器に保存してください。
- ③水道水の入った容器は直射日光が当たらない風通しの良い場所で保管してください。3日間程度を目安に入れ替えをしましょう。



応急給水容器の用意

- ・上下水道局でも非常用給水袋(6リットル)を用意していますが、飲料水を確保する清潔なポリ容器などを備えておきましょう。給水車から給水を受けるときなどに役立ちます。また、長期保存が可能な水が量販店などで売られています。



お風呂の残り湯の有効活用

- ・お風呂の残り湯は、断水時には消火用水、トイレの流し水など様々な用途に使うことができます(お子さまがいるご家庭は事故にお気をつけください)。



携帯トイレの備蓄・使用について

- ・1人1日5回×家族の人数×3日分(できれば7日分)が目安です。
- ・建物内の排水設備や下水管が破損すると、公共下水道へ排水ができなくなる場合があります。



大和田地区の雨水排水整備工事が完成しました

冠水エリア

冠水エリアにある3箇所の集水桝から整備した雨水管に雨水が流れてみます

今回整備した雨水管

令和6年度から進めてきた大和田地区の冠水解消を目的とした雨水管の整備工事が、令和8年2月をもって完成しました。

工事期間中は、付近にお住まいの方や通行される方々に大変ご不便・ご迷惑をお掛けしましたが、皆様のご理解とご協力から、無事故で工事を完成させることができました。

大和田南小学校付近では、一連の浸水対策事業に伴う舗装復旧工事が残っていますが、雨水管の整備は完了となりました。

大和田地区では、平成29年度より調整池築造に始まり、浸水対策事業を行ってきました。長きにわたり、大和田地区の下水道工事にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



推進機到達状況



完成した雨水管

●宅地内の漏水及び給水装置の故障・修理のご案内

経営企画課 業務班
電話：047-483-6155
※平日 午後5時15分～翌午前8時30分及び土日・祝日は当直が対応します。

●水道の開・閉栓及び水道料金・下水道使用料のお問い合わせ先

(お問い合わせの際には ①住所 ②氏名 ③検針票及び納入通知書に記載のある使用者番号をお知らせください)

窓口：上下水道局お客様センター(料金)
住所：八千代市大和田新田312-5 上下水道局1階
営業時間：月～土(日曜・祝日・振替休日・年末年始(12/30～1/3)は休み)
午前8時30分～午後5時15分
電話：047-409-8655
※長期不在(2か月以上)の際は閉栓のご連絡をお願いします。

●インターネットで水道の使用開始・中止などの届出ができます。

「八千代市上下水道局お客様センターインターネット受付」を利用して、水道の使用開始・中止の届出のほか、名義変更や口座振替依頼書送付のお申し込みをすることができます。

■八千代市上下水道局お客様センターインターネット受付
<https://www.city.yachiyo.lg.jp/site/jougesui/34923.html>



●公共下水道利用の井戸水使用の方へ

井戸水使用の方で、使用人数に変更があったときは、経営企画課 業務班(電話：047-483-6155)へご連絡ください。

やちよ上下水道だよりに関するご意見・ご感想は、
八千代市上下水道局経営企画課まで
住所：八千代市大和田新田312-5 電話：047-483-6572

